

## 明るい未来実現に向かって

「市民の声を行政 政治の場に届け、自分が見たこと聞いたことを市民に伝え、問題の解決のために市民と一緒にその先頭に立つ」当たり前前の議員を目指します。

「熟議と対話」が、民主主義の基礎です。自治体議会と首長の関係は対等ですので、公の場での緊張感のある論戦と議員間討論を経て議決されることが大切です。しかし、現実には国政における政党・多数党派制度に準ずるかのような政治が自治体の議会で行われています。昨年は国と地方の対等関係を壊すような地方自治法の改悪がありました。また、兵庫県知事選挙は混迷を極めました。このような時代こそ、ボトムアップの市民の政治が必要です。「自治・分権・分散型社会」実現に向け、静岡市が「地方から政治を変える」モデルとなるように全力を尽くします。

(まつや清)

市民活動は「まつや清」の原点です。

「曲がったキュウリの時代を」掲げ、市民目線で、グローバルを考え、ローカルに活動してきました!

### ● 親子わくわくピクニック実行委員会

福島の子どものための保養事業  
2012年～2024年 16回実施

### ● 外国人のための無料健康相談と検診会

年1回27年間実施  
● 南アルプスとリニアを考える市民ネットワーク  
県・JR東海への要望書提出 沢遊行調査等

### ● 地球ハウス学校

多彩なゲスト講師と学び、対話する学習会 毎月第4火曜日 実施



# まつや清

きよし

静岡市議会議員候補



私は、闘い続けます。  
私は、諦めません。  
明るい未来実現に向かって。

まつや清を応援する会・城北事務所 (代表:榎本信雄)

〒420-0881 静岡市葵区北安東4-24-17

電話 054-209-5677

FAX 054-209-5675

MAIL chiky\_house@yahoo.co.jp



選挙ドットコム  
まつや清

# Say Yes! Say No!

ちいさな声も拾います。あなたの声を届けます。



選挙ドットコム



## これから4年の道標



これまでも、これからも  
ブレずに真っ直ぐに進んでいきます。



### 01 | ストップ！気候危機

自治体と地域の力で取り組みます。

地球温暖化気候危機を止めるため、脱炭素・脱原発、再生可能エネルギーの活用、省エネルギー、グリーンインフラを推進します。

### 02 | 気候・地震・原子力など複合災害に対応

大地震・豪雨など自然災害、さらには原発事故に備えハードの分野だけでなく、スフィア基準に基づく避難所運営や要配慮者の避難行動計画の具体化を進めます。

### 03 | 将来の不安ゼロへ！ケアを社会の真ん中に！

いのちに寄り添う保育、介護、医療、教育等、社会にとって欠かすことのできない役割を担う人々を雇用環境や賃金の面でしっかり支える地域社会をつくれます。

### 04 | 人権を尊重し、多様性を認め合う社会

ジェンダー平等、LGBTQ差別解消、多文化共生でヘイトを許さない多様性包摂の地域社会をつくれます。障がい者権利、子どもの権利など人権尊重の文化を地域に根付かせます。

### 05 | 歩いて楽しいウォーカブルなまち

自転車が似合うまちへ！

静岡都心のウォーカブルなまちづくりに向け、街なか再生事業に成長前提の再開発ビル方式を見直します。自転車の似合う、公共交通が充実するまちを目指します。

### 06 | 食と農の連携するまち

地産地消、オーガニックビレッジ宣言を踏まえた「安心・安全な食の提供」とそれを支える農業の維持・促進を進めます。オーガニック給食化の動きをこれからも応援します。

### 07 | 議会の見える化、議会改革の促進

議会はチェック機関であり唯一の議決機関です。常任委員会の審議をライブ中継するなど、市民が見ることができる議会に変えます。議員間で討論ができる政治文化を浸透させます。



## わたしたちも応援しています！

「市民が主役になってより暮らしやすい静岡をつくる」を共に目指し、活動する皆さんからの応援メッセージ。  
誰か任せにしないまちづくりを一緒に実現しましょう。

子育て・家事の実践者、まつやさん！  
子育てに応援しています。

イクメンなんて言葉がなかった 30 年以上前に、子育てしていたまつやさんはカッコ良かった。いつも全力投球なのは今も変わらない。ライフワークバランス実践の先輩。尊敬してます！



近藤亜美

Ami 助産院・助産師

パワー全開で頑張りましょう！

外国人問題を真剣に考える松谷さん。“外国人無料健康相談と検診会”は 27 回、夏には毎年“チャリティコンサート”も行っています。そして“アジアの食卓”では外国人学生と交流会も開催しました。これからもお願いします！！



岩崎圭介

アジアを考える静岡フォーラム代表



甲賀雅章  
Creator

私利私欲ではなく、人のため、社会のために闘い続ける姿勢には頭が下がります。

こんな政治家がもっと増えたら、静岡市も日本の社会も、もっと素敵に変わるのと思う。30 年以上の付き合いになるが、決して、僕は松谷さんが好きではない。意外と適当だし、人任せだし。ただ、人に頼られると一所懸命になってもらう。その姿勢だけは見習いたい。



京井麻由  
野外保育ゆたか

権力にもまけない姿勢に力もらってます！

福島の子どもたちの保養事業「親子わくわくピクニック」などで一緒にしています。子どもたちの世代に負の遺産を背負わせないために、大人は今できる限りのことをすべきと思っています。松谷さんの行動力と、権力に付度しない姿勢を応援しています。

やっと時代が  
松谷さんに追いついてきた！

松谷さんの最初の選挙のときから、牛乳パック回収運動、ごみ問題、そして平和を求める運動…と、一緒に環境問題や市民自治に関わってきました。もうひと頑張り！



山本文子

ウクライナに平和を！しずおか

これからも市民と共に創る政治を期待します。

3・11 以降、福島支援活動を松谷さんと一緒に続けています。「自分達だけ、今だけ良ければいい。」ではなく、有言実行。松谷さんほど、全国に幅広いネットワークを持っている市議会議員は他には居ません。



小笠原学

311 を忘れない in 静岡 代表



## 1951 新潟県柏崎市の農家の長男として生まれる

運動は苦手だが勉強好きな少年だった。

## 1969～ (18歳～) 社会問題に体当たりで向き合う日々

静岡大学・工学部に入学するも学生運動に出会い、時代のうねりに身を投じる。

大きな力にも動じない姿勢はここで鍛錬された。

## 1980～1986 (29歳～35歳) 街と生活を考える日々

時代の流れは大きく変わった。しかし問題はなくなる。様々な市民運動の事務局として活動した。入籍により姓を変えた(時代を先取りした選択)。家族が増え子育ても率先した。無農薬野菜の共同購入運動に参加し、浜岡原発反対運動の先頭に立ったのもこの頃。生活に密着した問題意識を醸成。

## 1987～1999 (37歳～48歳) 運動から市議会へ。市民の声を議会に！(通算3期を務める)

静岡市議会議員(初当選37歳)「曲がったキュウリの時代」をキャッチフレーズに当選。市民運動で出会った多くの市民でも女性たちが選挙を支えてくれた。

本当の意味での市民派議員とは、地方から足元から国政、そして世界を変えることを考え続ける。ドイツ視察から持ち帰った「南北対話」資料の翻訳本発行・『地方から政治を変える』出版したのもこの頃(1995)

## 1999～2009 (48歳～58歳) 静岡市から県へ、さらに全国へと活動の場が拡大

全国自治体議員による「虹と緑の500人運動」設立。市民が主役の地方議会を全国に広げる活動も始める。

1999 県議選に挑戦するも落選

2003 県議選に当選 県議として全県的な問題に取り組む(1期)

2007 県議選で落選。川田龍平参議院議員の公設秘書へ(国政の現場も経験)

## 2009～2024 (58歳～73歳) 数々の経験を重ねて、再び政令市静岡市議会へ

今に続く市議会議員の第2ステージがスタート。

自治体議員政策情報センターを設立し代表幹事に。活動の範囲は静岡市にとどまることなく、全国的に広がっている。地方議会の議員の中でこれほど広いネットワークを持って活動する議員は極めて少ない。その活動・運動に取り組む姿勢や視線は常に市民の側にあり、それは若い頃からいささかもブレしていない。

(2009～2025 通算4期 合計7期)

# 2021～2025 4年間の成果

市民の暮らしに直結する行政の動きをよく観察し、調査し、そして市民の声を反映させていく。市議会議員として当たり前の仕事にこの4年間も全力を注いできました。

## 1 オーガニック給食の実施

長年にわたる安全・安心な食べ物を届ける取り組みが実を結びました。市民・生産者、給食・農業の行政の連携で有機米・有機食材料メニューを実現できました。

## 2 「歩いて楽しい」まちづくり

環境にやさしいまちづくりに取り組んできた成果の一つとして、江川町の交差点に横断歩道が設置されました。

## 3 日々の暮らしを守るための防災

台風15号含め水害の実情を行政側に強く訴え改善を働きかけました。麻機遊水地治水事業の早期の完成、災害に強いまちづくりを住民の皆さんと一緒に行動してきました。

## 4 南アルプスにリニア新幹線のトンネル工事に No!

ユネスコエコパークに認定されて10年、南アルプスの自然環境を守るために国・県・静岡市の専門家会議の動向を市民グループと監視し議会で発言し続けてきました。

## 5 マイナ保険の延期求める議会意見書を実現!

マイナ保険証を強引に進める政府に市民と共に議会に延期を求める意見書を働きかけ決できました。

